

## 新興国の株式市場について

### <新興国の株式は下落>

5月中旬以降、米FRBによる量的金融緩和縮小観測の高まりと共に、世界の株式市場はこれまでのリスクを許容する動きから一転し、リスク許容度を縮小する動きとなりました。さらに、6月19日(現地時間)に米連邦公開市場委員会(FOMC)が緩和縮小時期に関して一歩踏み込んだ見解を示したことから、リスクを回避する動きが一段と強まり新興国の株式は軒並み下落しました。

代表的な新興国である中国では、HSBC製造業PMI(6月:速報値)が発表され、景況の改善・悪化を判断する節目となる50を下回ったこと、中国短期金融市場の指標金利が急上昇し流動性逼迫懸念が高まったことから景気悪化懸念に拍車をかける展開となりました。トルコやブラジルでは政権や経済政策に対して不満を掲げる民衆が反政府デモを展開するなど、新興国株式市場を中心に経済の安定性を損なう事態が生じています。

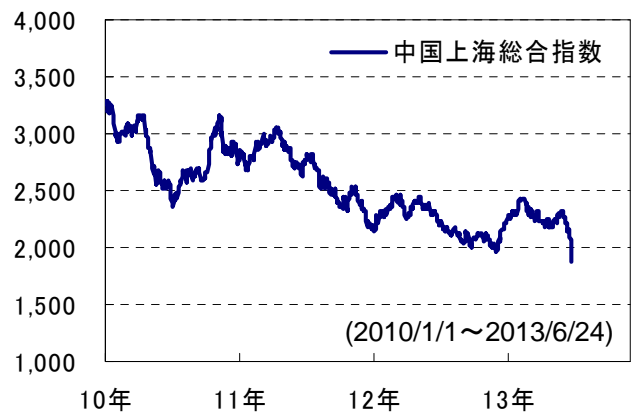
このような動きから、2013年5月末以降6月24日までの代表的な新興国である中国、トルコ、ブラジル各国の株式市場の騰落率は、上海総合株式指数:▲14.7%、イスタンブール・ナショナル100種指数:▲17.9%、ブラジルボベスパ指数:▲14.1%となっています。

### <新興国株式市場は落ち着きを取り戻し反転へ>

当社では、新興国株式市場の急激な調整は、量的緩和縮小に関する声明の影響を強く受けているものと考えています。ただし、FOMCは政策金利の引き上げは見送る等の見解を改めて示しており、直ちに引き締めへ転じるものではないとしていることから、現在の動きはやや過剰なリスク回避行動によるものと想定しています。

中国については、中国短期金融市場動向に注視する必要があるものの、落ち着きを取り戻すと共に売られすぎの反動などから株価は持ち直すものと考えています。また、トルコやブラジルについても情勢不安の沈静化と共に、徐々に落ち着きを取り戻し緩やかに上昇へ転じるものと予想しています。

### <中国株式の推移>



### <トルコ株式の推移>



### <ブラジル株式の推移>



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



商号等  
加入協会

## 大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会